

リチウム電池の交換について

ラトックシステム株式会社

リチウム電池は消耗品です。使用頻度や使用環境により異なりますが、電池寿命は約10年です。なお、この期間はあくまでも目安のため、この期間内に電池切れとなり、交換が必要となる場合もあります。また、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。メモリ液晶画面の表示が消えたり、薄くなるような場合はリチウム電池の寿命が考えられます。このような場合はリチウム電池を交換してください。

【ご注意】

※電池は誤った使い方をすると液漏れや破裂、火災、けがの原因となります。以下のことを必ず守ってください。

- 水にぬらさない
- 加熱しない。火の中に投入しない
- 修理・分解しない
- 指定の電池以外は使用しない

※電池を取り出した場合、誤って飲み込まないようにしてください。また、幼児の手の届かないところに保管してください。

万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

※リチウム電池を捨てる場合は、各自治体の指示に従ってください。他の金属と接触すると発熱・破裂・発火するおそれがありますので、必ず端子(+・-)を粘着性の絶縁テープなどで覆ってください。

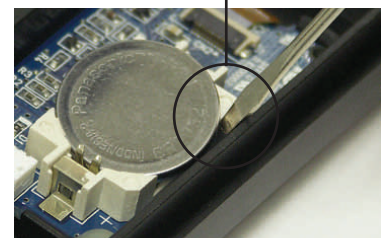
電池交換のしかた

※リチウム電池を取り外すと、液晶画面の表示は消去されます。

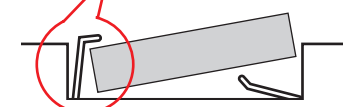
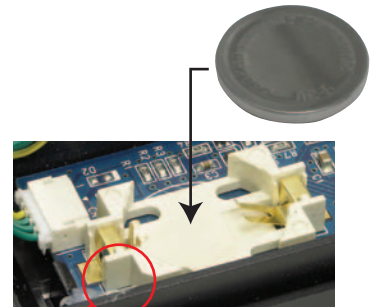
メモリ液晶付トレイおよびRS-EC3M-U3は、メモリ液晶画面を表示するためにリチウム電池（CR2032）を使用しています。リチウム電池はメモリ液晶画面の裏側に取り付けられています。交換の際は同種類の電池をご使用ください。

- ① カバーをはずし、HDDまたはSSDを取り外します。
(手順は各製品のユーザーズマニュアルをご参照ください。)
- ② 電池の脇にマイナスドライバーなどをさして電池を押しあげ、取り外します。
※取り外す際、電池が飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- ③ 新しい電池を、刻印面（+面）を上にして取り付けます。その際、+側のツメが電池の下に倒れないようにしてください。
- ④ HDDを装着し、カバーをもどします。
- ⑤ パソコンに接続し、『液晶表示マネージャー』を起動し、液晶画面の表示を設定します。
(詳細は、各製品のユーザーズマニュアルおよび液晶表示マネージャー ユーザーズマニュアルをご参照ください。)

(②の説明写真) マイナスドライバーなどをさして電池を押し上げる。



(③の説明写真) 電池の刻印面（+面）を上にして取り付ける。



+側のツメが電池の下に倒れないようにする。